

令和 6 年度

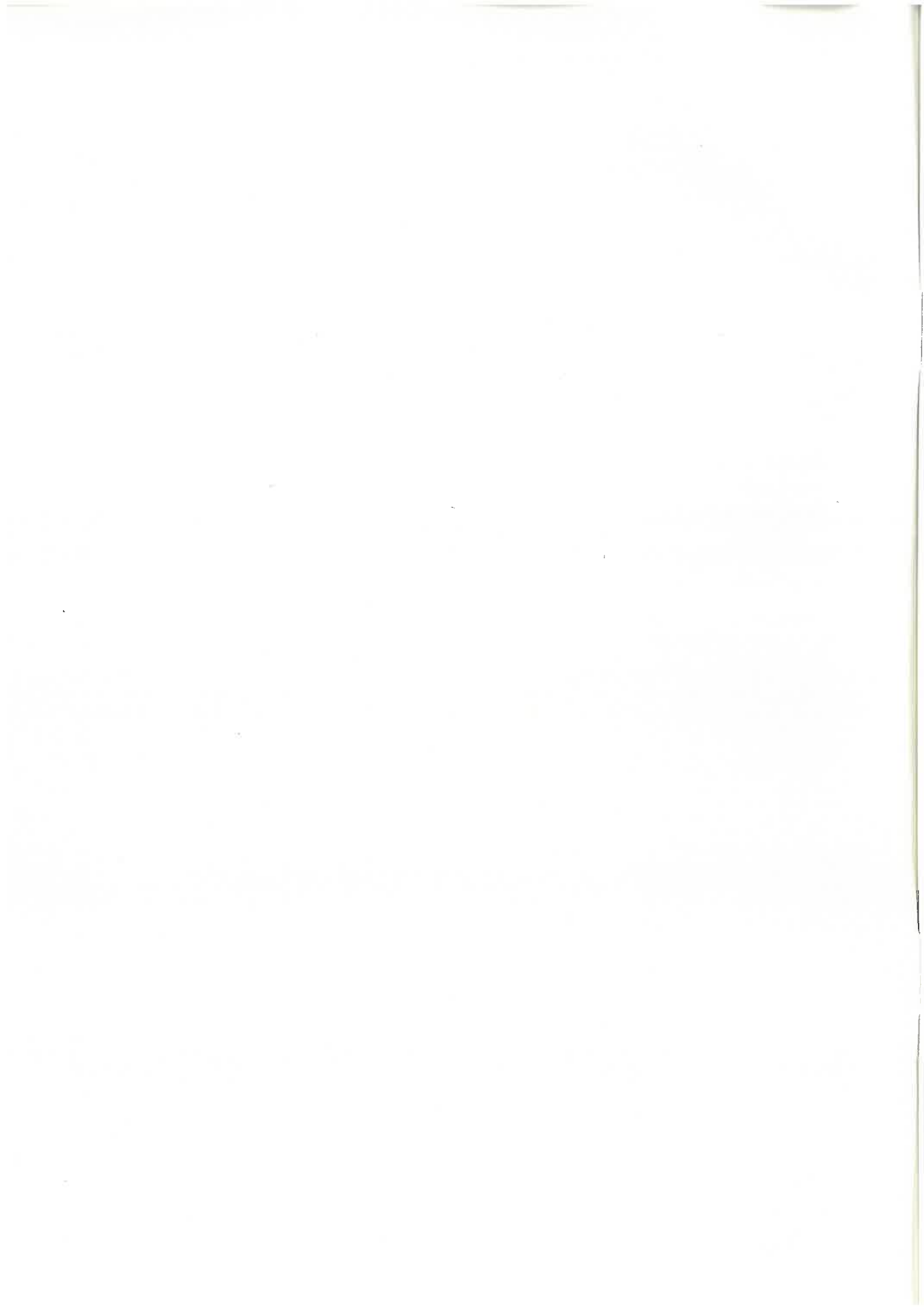
社 会

(40 分 80 点)

注 意

- 1 試験開始のチャイムが鳴るまで、表紙を開いてはいけません。
- 2 試験開始のチャイムが鳴ったら、まず解答用紙の決められた所に受験番号を書き、問題のページ数を確認してから始めなさい。
- 3 問題は 17 ページまであります。ページの不足や乱れがあったら、だまって手をあげなさい。
- 4 印刷のはっきりしていない所があったら、だまって手をあげなさい。
- 5 試験終了^{しゅうりょう}のチャイムが鳴ったら、すぐ鉛筆^{えんぴつ}を置き、解答用紙を、表を上にして問題用紙の上に置きなさい。

受 験 番 号



次の文章を読み、問いに答えなさい。

皆さんは「社会」という言葉で何を思い浮かべますか。

家族も学校も会社も、国も「社会」です。国際「社会」という言葉もありますね。「社会」の姿は、時代により地域により、さまざまな変化を見せてきました。では「社会科」とは何を学ぶ科目なのでしょう。

英語の“society(ソサイエティ)”を「社会」と訳したのは福沢諭吉だと言われています。ただ、福沢自身は「社会」のほかに、「人間交際」、「仲間連中」などの訳語もあててきました。なぜなら“society(ソサイエティ)”は、大小さまざまな人間の集団や人間の関わり合いをそもそもの意味として持つ言葉だからです。もともとなったフランス語では、societyの形容詞である“social”(ソーシャル)は、「相互扶助」の意味で、他者を仲間として接し、特に困った人々を援助する考え方を含んでいます。「社会」とは、皆さんがその一員として、そこで関わり、助け合うことが想定されている動的なものなのです。だとすれば、社会で起きる問題の原因や解決を、問題を抱えている個人の責任だと考え放置したり、あたかも「部外者」に対するように一時的に同情し、終わらせるやり方は正しいといえるのでしょうか。「当事者」として、問題の背景を探り、解決への道筋を協同で考えることが、「社会科」の学びの意味なのではないのでしょうか。

そんな「社会」で、「連帯」、「共生」という言葉が盛んに唱えられています。それは「分断」、「対立」が問題視されていることの裏返しなのかもしれません。「社会」がわたしたちの相互作用で変化することを忘れてしまうと、「社会」はいつのまにか巨大なかたまりとなって、「異質」な存在を排除したり、複数のかたまり同士がぶつかる「分断」の場となり、わたしたちにはなすすべもない気持ちになってしまうでしょう。でもその「社会」が、わたしたちの関わり合い・助け合いでできていることを考えれば、わたしたちにも何かできることが見つかる気がしませんか。

問 1 福沢諭吉は、欧米の発展の原動力とみなされた思想や文化を日本に積極的に紹介した一人です。彼の思想をまとめた次の文の空欄(A)にあてはまるものとして適当なものを、ア～エから1つ選びなさい。

人間は生まれながらに平等であるが、現実の社会の中には、賢い人も愚かな人も、貧しい人も豊かな人もいる。このような差が生じる理由は(A)。

- ア 両親の財産の多い少ないによる
- イ もってうまれた素質による
- ウ 学問をしたかしないかによる
- エ 物事を前向きにとらえるかととらえないかによる

問 2 社会を構成する人々を結びつけるもののひとつに宗教があります。その宗教について述べた文として正しいものを、ア～エから1つ選びなさい。

- ア 仏教が日本に伝わる前の日本列島では、豊かな収穫を約束する神が、唯一の神として君臨し、人々の信仰を集めていた。
- イ 聖武天皇の時代に活躍した行基は、仏教を広めながら、橋や道、ため池や水路をつくる活動を推進し、人々の支持を得ていた。
- ウ 藤原道長は、この世で苦しむ民衆一人一人が阿弥陀仏に救われることを願って、京都宇治の地に平等院鳳凰堂を建設した。
- エ 島原・天草の地で、宣教師たちの主導により発生した島原の乱が鎮圧された後、幕府はキリスト教の取りしまりを全国規模で強化した。

問 3 食事も社会において重要な意味を持ちます。皆さんも友人と一緒^{いっしょ}に食事を取りながら会話することで、より交友が深まった経験があると思います。このことは、歴史上、さまざまな時代でも見られました。

(1) 各時代の食事や食料事情の特 徴^{とくちょう}について述べた文として誤っているものを、ア～エから1つ選びなさい。

ア 縄文時代には、地域ごとの自然環 境^{かんきょう}に応じながら、クリなど木の実の採集、魚や貝の漁、そして動物を狩ることで食料を確保したと考えられている。

イ 平城京跡^{あと}などから出土した木簡から、全国各地の食料品や特産品などが租として納められたことが明らかになった。

ウ 明治時代になると、西洋の文化を取り入れたことで人々の食生活にも変化が起こり、東京などの都市部では牛 鍋^{ぎゅうなべ}を食べる人も登場した。

エ 1960～1970 年代に、家電の「三種の神器」のひとつである電気冷蔵庫が普及^{きゅう}したことで、生鮮食品^{せいせん}を貯蔵できるようになり、買い物の回数や買い方が変化した。

- (2) 鎌倉幕府では、将軍と御家人が参加する年始の宴会が重要な行事とされ、一部の有力な御家人が準備を担当しました。以下の表1はその宴会の準備を担当した御家人を整理したものです。

表1 正月1日～5日の宴会を準備した鎌倉幕府の御家人

西暦(年)	正月1日	正月2日	正月3日	正月4日	正月5日
1191	ちばつねたね 千葉常胤	みうらよしずみ 三浦義澄	おやまともまさ 小山朝政	うつのみやともつな 宇都宮朝綱	—
1213	おおえのひろもと 大江広元	ほうじょうよとき 北条義時	ときふさ 北条時房	わだよしもり 和田義盛	—
1226	やすとき 北条泰時	ともとき 北条朝時	よしむら 三浦義村	—	—
1244	つねとき 北条経時	ときさだ 北条時定	北条朝時	—	—
1248	ときより 北条時頼	しげとき 北条重時	—	—	—
1265	ときむね 北条時宗	まさむら 北条政村	ときもり 北条時盛	—	—

※担当者が確認できない日付の欄には「—」を記している。(『吾妻鏡』より作成)

- ① 表1のなかで、下線を引いた人物が就いた地位の名称を漢字で答えなさい。
- ② 1213年以降、表1の宴会準備の担当者はどのように移り変わったのでしょうか。その背景を以下の史料1から読み取った上で、説明しなさい。

史料1 鎌倉幕府内で起きた御家人どうしの争いに関する文

- ・(1213年5月2日)和田義盛(初代将軍源頼朝に最初から従っていた有力な御家人)が挙兵して北条義時を討とうとし、将軍の御所(住まいのこと)などで合戦になったが、義時に協力する御家人が多く、義盛は敗れて和田一族は滅亡した。
(『北条九代記』)
- ・(1247年6月5日)三浦泰村(三浦義澄の孫)が挙兵したので、北条時頼は軍を派遣して合戦となり、三浦一族を滅亡させた。(同月15日)泰村に協力した千葉秀胤(千葉常胤のひ孫)を滅ぼした。
(『葉黄記』)

※引用の際に、わかりやすく改めたところがある。

問 4 室町時代に入って、特に現在の近畿地方とその周辺では、それまでとは異なり、力を付けた農民たちが自立して村の運営に関わるようになりました。そのあり方は、その後の日本の村の原型になり、現代の地域社会につながったとされています。

また、室町時代の村では、農民だけではなく武士や商人など、さまざまな人々が生活していました。そして、個人では解決できない問題やもめごとを解決するため、ルール(掟^{おきて})を定めました。以下の史料²は、1489年に近江国今堀郷(現在の滋賀県東近江市^{ひがしおうみし})で定められた掟の一部です。

(1) 史料²から読み取れる内容を述べた文のうち、室町時代の村の特徴として誤っているものを、ア～エから1つ選びなさい。

史料² 室町時代の村の運営について書かれた掟

- ① 村より屋敷^{やしき}を借り受けて、村人以外の者を住まわせてはならない。
- ② 村人のなかに保証人がいなければ、よそ者を住まわせてはならない。
- ③ 村の人々が共同で利用できる森の樹木や木の葉を、燃料や肥料にするため勝手に取った者について、村人だった場合は村人としての身分^{だつ}をはく奪する。村人ではない者だった場合は村から追放する。

(『今堀日吉神社文書』)

※引用の際に、わかりやすく改めたところがある。

- ア 村人としての身分を持つ者と、村人ではない者との間に格差はなかった。
- イ 一定の条件を満たせば、村人以外の者でも、村のなかで暮らすことができた。
- ウ 村の人々が共同で利用する資源は厳しく管理され、自由に利用できなかった。
- エ 村で定められた掟^{いはん}に違反した場合、追放などの処分が下されることがあった。

(2) 室町時代には、神社を中心とした祭りも村人が自分たちで運営するようになりました。掟にも、村で行われる祭りに関する条文がしばしば書かれています。室町時代の村の特徴をまとめた以下の①～④の内容もふまえ、祭りが村人たちにとって重要だった理由を説明しなさい。

- ① 農作業に必要な水路や水車などの設備を、自分たちで維持・管理した。
- ② 戦乱や他の村との争いでは、自分たちや村を守る必要があった。
- ③ 不当な課税・要求をする幕府の守護や地域の有力者などに対し、まとまって抵抗した。
- ④ 自然災害が起きた場合、年貢などの負担を減額・免除することを幕府の守護や地域の有力者などに集団で訴えた。

問 5 江戸時代は身分や地域ごとに人々はまとまって互^{たが}いに助け合って暮らしていましたが、全国を結びつける商業の発達、識字率^{じょうしりょう}の上 昇、印刷物の出版などにより、多様なものの考え方(思想)や学問が発達しました。そうした学問のひとつに国学があります。国学が成立した背景について説明した下記の文の空欄(A)と(B)にあてはまる語句を漢字で答えなさい。

国学は、奈良時代に成立した歌集である『(A)』や神話から奈良時代までの天皇の歴史などを記した『(B)』、『日本書紀』の本当の意味の理解を目指すところからはじまりました。そうすることで、儒教^{じゆきやう}や仏教^{ぶつきやう}の影響を受ける前の日本人のものの考え方や感じ方を知ることができる考えたのです。こうした発想には、日本は中国をはじめとする他の国々とは異なる独自性をもっているという認識が含まれており、時に、日本が他国より優れていることを信じて疑わない姿勢と結びつくことがありました。

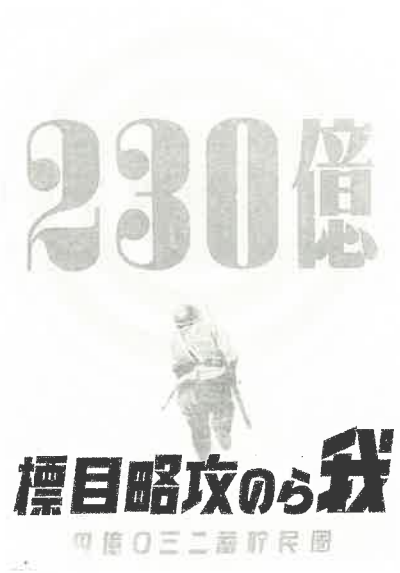
問 6 戦争が発生すると、社会はひとつの「かたまり」になることを求められます。特に太平洋戦争は総力戦でした。総力戦の特徴は、利用できるあらゆる資源や労働力、科学技術を、戦争に必要な武器や物資の生産に優先的にまわし、国民が自ら進んで戦争に協力するような雰囲気をつくり出そうとするところにあります。そのために、日中戦争がはじまった頃からたくさんのポスターや広告などが作成され、人々の目につくところに掲示^{けいじ}されたり、新聞に掲載^{けいさい}されたりしました。

下の図1、図2の2枚のポスター、そして史料3のハガキは、作成された年は異なりますが、いずれも国民に積極的な貯蓄^{ちよちく}をうながしています。国が、貯蓄を求めた理由は何でしょうか。目標額の変化をふまえた上で、次ページの年表も参考にしながら説明しなさい。

図1 1939年のポスター



図2 1942年のポスター



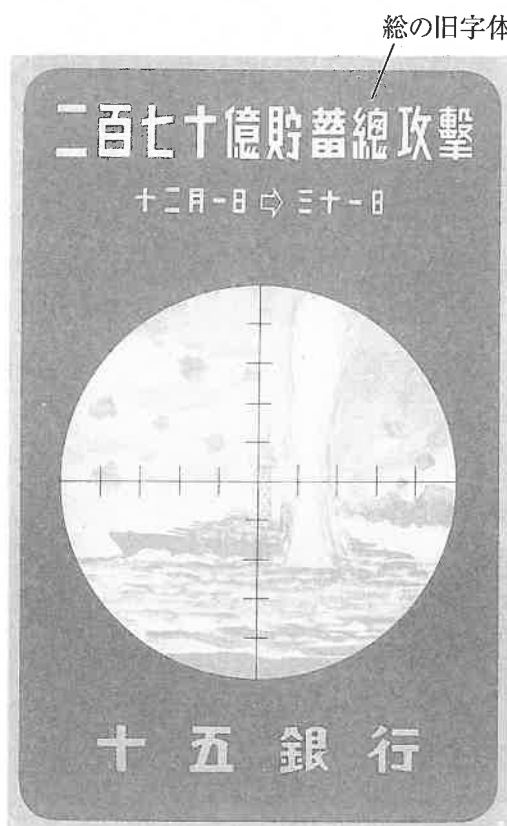
(田島奈都子編著『プロパガンダ・ポスターにみる日本の戦争』より)

史料3 ある銀行が国の方針に従い預金者に送ったハガキの文面と裏面のイラスト

ただいま「270 億貯蓄総攻撃」期間中であります。敵撃滅^{げきめつ}の飛行機、軍艦^{ぐんかん}を一機、一艦でも多く前線^{ぜんせん}※へ送るため、是非この総攻撃戦にご参加をお願いいたします。

昭和 18(1943)年 12 月 十五銀行

※戦争において敵と直接接している場所



年表

1937 年 7 月	日中戦争が始まる。
1940 年 6 月	砂糖・マッチの配給制開始。以降、食料や生活必需品 ^{ひつじゅひん} は次々と配給制に。
1941 年 12 月	日本軍、マレー半島、真珠湾 ^{しんじゅわん} を奇襲 ^{きしゅう} 攻撃し、太平洋戦争が始まる。
1942 年 6 月	日本軍、ミッドウェー海戦で敗北。日本軍の劣勢 ^{れつせい} は決定的。
1944 年 7 月	サイパン島 ^{かんらんく} の陥落以降、アメリカ軍機による本土空襲が激化。

問 7 「学校」も「社会」です。そこで起きるさまざまな問題を解決するためにルールがつくられます。X中学校では、昼休みの校庭、体育館と音楽室の使用者ルールをめぐり議論が起きています。次は、X中学校の基本情報と簡単な見取り図、生徒会長選挙に立候補した生徒がそれについて掲げた公約と学年別得票数をまとめたものです。これらに関する中1生徒の会話を読み、続く問いに答えなさい。

図 3 X中学校の基本情報と見取り図

体育館 ※体育館への通路は1階	5階：音楽室，美術室，技術家庭科室，その他	校庭
	4階：中1教室(生徒数100名)	
	3階：中2教室(生徒数150名)	
	2階：中3教室(生徒数120名)	
	1階：理科室，食堂，職員室，その他	

表 2 生徒会長選挙の候補者・公約と学年別得票数まとめ

候補者の学年／部	公約	中1	中2	中3
候補者A -中3／サッカー部	校庭と体育館は、3学年それぞれが同じ日数になるように学年別使用日を設定する。音楽室は昼の使用はなしとする。	70	5	5
候補者B -中2／部所属なし	校庭、体育館、音楽室とも、生徒数に比例させた学年別使用日を設定する。	0	75	20
候補者C -中3／野球部	校庭と体育館は、運動部の生徒、音楽室は文化部の生徒に限定して使用できることとする。	20	20	10
候補者D -中2／合唱部	校庭はソフトボール部、体育館はダンス部、音楽室は合唱部と、全国大会に出場するなどの実績をあげている団体が優先的に使用できることとする。	5	5	5
候補者E -中3／科学部	特にルールは定めず、現状通り先着順とする。	1	5	65
候補者F -中2／卓球部	全校生徒による投票でルールを決める。	4	40	15

中1生徒の会話

生徒1：会長選挙、中1の支持がひとりも得られなかったB先輩^{せんぱい}が当選したのはおかしいと思うんだよね。学年ごとの使用日の数を同じにするのが平等でしょ。

生徒2：でも生徒数に比例して決めるのが平等だという考え方も、実績をあげている

団体を優先するという考え方も、一理あると思うな。

生徒1：それを言うなら、下級生で立場も弱く、場所も条件の悪い僕たち中1に不利にならないようなルールを決めるのが①平等だよ。

生徒3：僕はサッカー部だからA先輩に入りたいし、学年ごとに同じ日数という公約にも賛成なんだけど、音楽室が使用できなくなるのは嫌で、投票先を迷ったんだよね。

生徒1：それって国会議員を選ぶ選挙の時にもありそうだよな。ある議員や政党の、この政策には賛成だけど、別の政策には反対という場合。

生徒2：それを考えると、特定の政策や法案に限っての賛否を直接問うような国民投票ができるといいよね。夏の自由研究でスイスの例について調べたけど、国民の政治に対する関心も高まるし、スイスだと議会の決定を国民投票でくつがえすこともできるから、議員も真剣に議論したり説明したりと、良いことづくしだと思ったな。

生徒1：でも②国民投票にも問題があるでしょ。だからF先輩は中1の得票数がのびなかったわけだし。

生徒3：F先輩の提案って、どういう選択肢で投票にかけるかもすごく重要だよな。もし「生徒数に比例させた学年別の使用日を設定する」に賛成か反対かを聞く2択だったら、結果はどうなっただろう。先輩たちの「賛成」キャンペーンを前に弱気になる中1も出てきたかな。

生徒2：E先輩の提案で思ったんだけど、現状のままで困らない人っているんだよね。僕たちが現状を変えたいのなら、中1も誰か立候補すべきだったね。

生徒3：選挙が終わったからといって遅くはないんじゃない。③生徒議会もあるんだし、僕たちの意見をどう反映させられるか考えようよ。

- (1) 下線部①について、生徒1が述べた「平等」と同じ考え方をしているものを、ア～エから1つ選びなさい。

ア 性別を理由に仕事の募集や採用、給料などの面で差別的な扱いをしないこと。

イ 会社に勤める年数が同じ人には同じ額の給料を支払うこと。

ウ 実績を多くあげた人にはより多くの給料を支払うこと。

エ 女性の議員や会社役員を増やすために、あらかじめ一定数を女性に割り当てること。

(2) 下線部②について、生徒 1 は何が国民投票の問題点だと考えているかを推測して答えなさい。

(3) 2016 年に行われた EU(ヨーロッパ連合)からの離脱^{りだつ ぜ ひ}の是非を問う国民投票の結果を受けて、すでに EU から離脱した国の名前を答えなさい。

(4) 日本における国民投票に関連する説明として誤っているものを、ア～エから 1 つ選びなさい。

ア 日本国憲法では、憲法改正には国民投票での過半数の賛成が最終的に必要だと定められている。

イ 日本国憲法が施行^{しこう}されて以降、国民投票は一度も実施されたことがない。

ウ 成人年齢が 18 歳に引き下げられたのと同時に、国政選挙の選挙権と国民投票の投票権年齢も 18 歳以上に引き下げられた。

エ 都道府県や市区町村においては、住民が条例の制定^{かいはい}や改廃^{せいきゅう}を直接請求する仕組みがある。

(5) 下線部③に関連して、日本の国や地方での議会や行政に関する説明として正しいものを、ア～オから 1 つ選びなさい。

ア 都道府県知事は都道府県議会における指名で決定する。

イ 内閣総理大臣を指名できるのは衆議院のみである。

ウ 国の税金の集め方や使い方の案を考えるのは財務省だが、決定するのは内閣である。

エ 市の税金の集め方や使い方の案を考えるのは市役所だが、決定するのは市議会である。

オ 区が使うお金は区民から税金として集めており、都や国からまわってくるお金はない。

問 8 地球環境問題やエネルギー問題では、国際社会は「連帯」の必要に^{せま}迫られています。温室効果ガスの削減^{さくげん}や再生可能エネルギーの導入もその課題のひとつです。

- (1) 二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排^{はい}出^{しゅつ}量から、植林や森林管理などによる吸収量を差し引いて、合計を実質的にゼロにする考えを、ア～エから1つ選びなさい。

ア トレーサビリティ

イ カーボンニュートラル

ウ モーダルシフト

エ エコツーリズム

- (2) 再生可能エネルギーには、農作物を利用したバイオ燃料も含まれます。このバイオ燃料に用いられる農作物の日本国内における現状について述べた文として誤っているものを、ア～エから1つ選びなさい。

ア 砂糖の原料で、台風や強風で倒^{たお}れても立ちあがり、水不足でも育つ自然災害に強いテンサイは、沖縄で主^{さいばい}に栽培される。

イ 水田は、日本の耕地面積の半分以上を占^しめているが、米の消費量は減少傾向が続いている。

ウ 日本は、飼料として世界で最も多くトウモロコシを輸入しているため、世界のバイオ燃料需要^{じゅうよう}による価格変動の影響を大きく受ける。

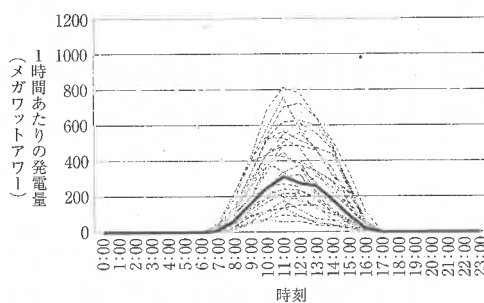
エ 日本は、大豆の多くをアメリカからの輸入に頼っており、遺伝子組み換え品種には表示が義務付けられている。

- (3) 再生可能エネルギーによる発電は、季節により発電量が安定しにくいという弱点があります。次の資料1は、北陸電力管内における冬季と夏季の再生可能エネルギーの発電実績を示したものです。北陸電力管内で夏季に比べ、冬季に太陽光発電による発電量が少なくなり、風力発電による発電量が多くなる理由を説明しなさい。

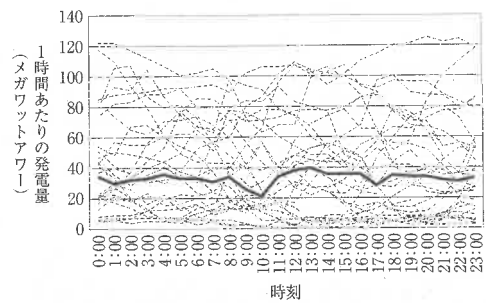
資料1 北陸電力管内における再生可能エネルギーの発電量の推移

【冬季】

2023年1月1日～31日までのデータを破線で、各時刻の31日間における中央値を実線で示す。



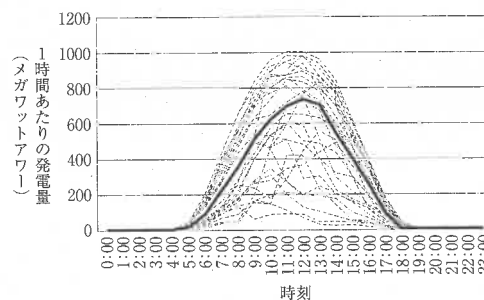
太陽光



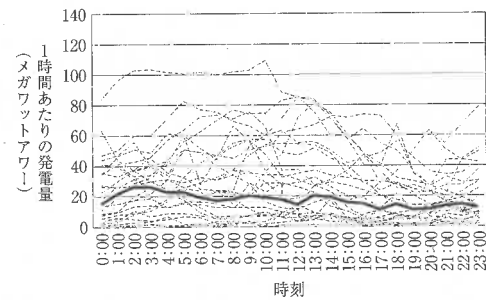
風力

【夏季】

2022年8月1日～31日までのデータを破線で、各時刻の31日間における中央値を実線で示す。



太陽光



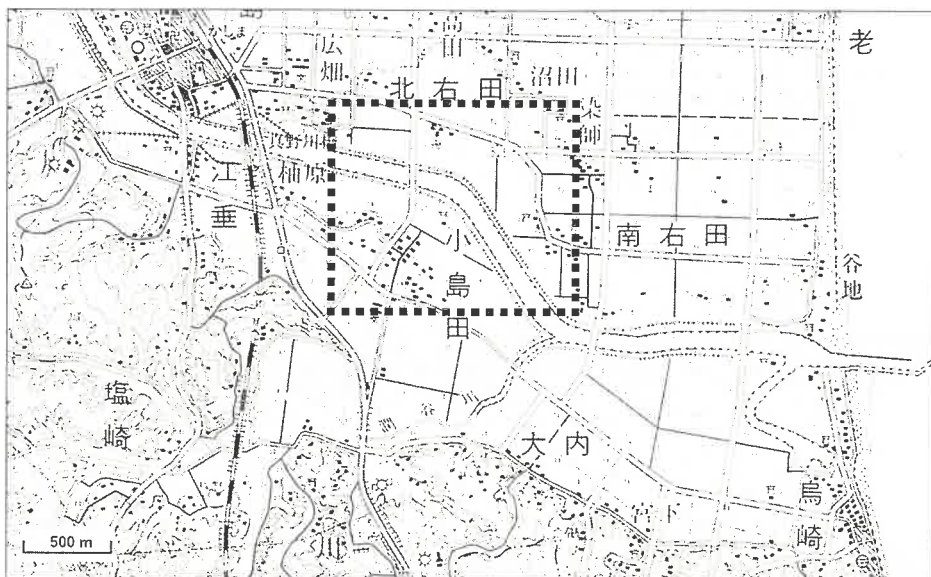
風力

※中央値＝数値を小さい順に並べた時にちょうど真ん中にくる値

(北陸電力送配電ホームページより作成)

問 9 この社会のどこかで起きた出来事は、決して他人事ではなく、さまざまな変化となってその後のわたしたちの生活に関わってきます。資料2は、福島県のある地域の過去の地形図と現在の衛星写真を並べたものです。

資料2



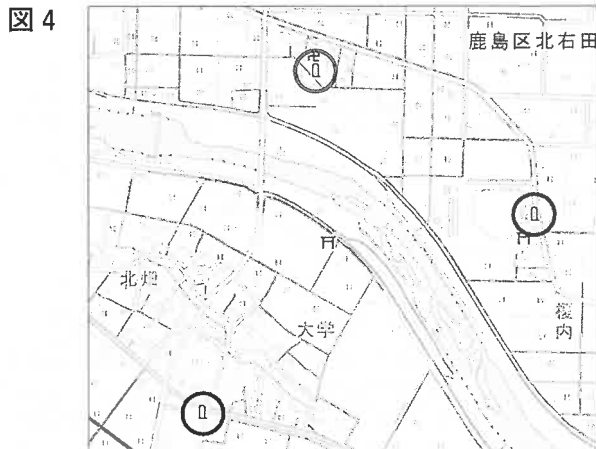
国土地理院発行 5 万分の 1 地形図(1993 年)



現在の衛星写真(地理院最新写真)

※白い太枠内が大規模太陽光発電所 (今昔マップオンザウェブより作成)

- (1) 資料2の四角で記した範囲^{はんい}を拡大し、最新の地理院地図で示したものが図4です。この地図には、図5の地図記号が2019年以降みられるようになりました。この地図記号が示すものとして正しいものを、ア～エから1つ選びなさい。



ア 博物館 イ 老人ホーム ウ 自然災害伝承碑^{でんしょうひ} エ 図書館

- (2) 表3は2021年度の都道府県別発電実績(太陽光)の上位5道県を示しています。ここから太陽光の発電実績において福島県や宮城県が上位にきていることがわかります。背景の一つには、2011年に発生した、ある出来事により海岸付近の平野に大規模太陽光発電所が多く設置されたことがあります。資料2はそうした地域の一つです。なぜ大規模太陽光発電所が設置されたのか、ある出来事が何かを示し、土地利用の変化にも注意しながら、説明しなさい。

表3 太陽光の都道府県別発電実績(2021年度)

順位	都道府県名	発電量
1	福島県	1,549,150
2	茨城県	1,372,329
3	岡山県	1,346,434
4	北海道	1,186,774
5	宮城県	1,126,874

単位：メガワットアワー

問10 1 ページの文章における「社会」に関する考え方に基つけば、次の説明のうち最も適当なものはどれか、ア～オから1つ選びなさい。

ア 「社会」とは、政治や経済の制度のことであるため、「社会」を変えるには選挙権や働く権利が不可欠である。

イ 国際「社会」とは、国家同士による話し合いの場のことであるため、個人や NGO などの市民団体、国を持たない民族がその場に参加することはできない。

ウ 「社会」とは、複数の集団により構成されるものであるため、個人の働きかけで社会の分断をなくすことはできない。

エ 社会保障とは、「社会」において「相互扶助」の考えに基づいて行われる助け合いのしくみであるため、その財源にあたる保険料を負担できない人は、社会保障のさまざまな給付を受けることができない。

オ 世界でも日本でも子どもの貧困が問題となっているが、それを個人の問題とはせず「社会」の問題として、貧困を生み出し固定化する構造を考え解決することが重要である。

問 1			
問 2			
問 3	(1)	(2) ①	
	(2) ②		
問 4	(1)		
	(2)		
問 5	A	B	
問 6			
問 7	(1)		
	(2)		
	(3)	(4)	(5)
問 8	(1)	(2)	
	(3)		
問 9	(1)		
	(2)		
問10			

		社 会
受 験 番 号		